

社会資本総合整備計画

令和7年1月22日

計画の名称		千葉県生活基盤施設耐震化等事業計画		
計画の期間		令和４年度～令和８年度（５年間）	交付対象	かずさ水道広域連合企業団、成田市、佐倉市、白井市、香取市、東庄町、八匝水道企業団、山武郡市広域水道企業団、長生郡市広域市町村圏組合、いすみ市、御宿町、東総広域水道企業団、鋸南町、旭市、九十九里地域水道企業団、四街道市、印旛郡市広域市町村圏事務組合、我孫子市、北千葉広域水道企業団、千葉市、市原市、習志野市、夷隅郡市広域市町村圏事務組合
計画の目標				
1	かずさ水道広域連合企業団	基幹管路を耐震適合性のあるものに更新することにより基幹管路の耐震適合率を高め、安全で良質な水道水を安定的に供給するための施設整備を推進する。		
2	かずさ水道広域連合企業団	圏域における病院、避難所等の重要給水施設に配水する管路を更新することにより、災害時の重要給水施設への給水確実性を高めるための施設整備を推進する。		
3	かずさ水道広域連合企業団	君津地域水道事業及び用水供給事業の統合において、連絡管や集中監視設備などの整備による施設統廃合により、施設や職員のスリム化を推進し、強靱な水道の実現と経営基盤の強化を図る。		
4	かずさ水道広域連合企業団	上記による広域化事業の事業費総額を上限とし、広域化後の圏域において運営基盤を強化するために必要な施設の整備を図る。		
5	かずさ水道広域連合企業団	かずさ水道広域連合企業団の旧君津市域が統合前から引き続き受ける補助により、市域における重要給水施設への配水管を耐震化することで安全で良質な水の安定供給を図る。		
6	かずさ水道広域連合企業団	計画給水区域内の水道未普及地域の解消を進めることにより、同地域の安心・安全な給水確保を図る。		
7	成田市	成田市の基幹水道構造物である並木町配水場内の着水井を耐震化（改築・更新）することにより、緊急時の給水拠点を確保する。		
8	成田市	成田市の基幹管路となる導水管を耐震化することにより、安定した供給を行う。		
9	佐倉市	重要給水施設への配水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
10	白井市	白井市給水区域の配水施設を整備することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
11	香取市	香取市小見川-山田間の老朽化した基幹管路(送水管)を更新し耐震化を図ることにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
12	香取市	香取市小見川・山田・栗源地区水道事業に係る浄水場の更新に合わせ、水道施設の統廃合を行い水道事業の経営基盤の強化及び安全で良質な水道水を安定的かつ効率的に供給する。		
13	東庄町	重要給水施設への配水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
14	八匝水道企業団	重要給水施設への配水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
15	山武郡市広域水道企業団	配水場から重要給水施設まで連結する配水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
16	山武郡市広域水道企業団	基幹管路を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
17	長生郡市広域市町村圏組合	重要給水施設への配水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
18	長生郡市広域市町村圏組合	浄水場の廃止及び水系の統合により、費用対効果が低い施設の更新需要の削減を図る。		
19	いすみ市	いすみ市の基幹水道構造物である須賀谷配水池を耐震化することにより、緊急時の給水拠点を確保する。		
20	いすみ市	いすみ市の基幹水道構造物である山田第一配水池を耐震化することにより、緊急時の給水拠点を確保する。		
21	いすみ市	老朽化した山田系導水管を更新することにより、耐震性及び安定した導水を確保する。		
22	御宿町	御宿町水道事業管内における送水管路を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
23	東総広域水道企業団	基幹管路を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
24	鋸南町	鋸南町内の老朽化した基幹管路を耐震化することで安全で良質な水の安定的供給を図る。		
25	鋸南町	主要施設に繋がる老朽化した配水管の更新工事を行い耐震化することで、安全で良質な水の安定供給を図る。		
26	旭市	旭市の重要給水施設への配水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
27	旭市	旭市の基幹水道構造物である旭配水場内のポンプ井を耐震化（改築・更新）することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
28	九十九里地域水道企業団	九十九里地域水道企業団の基幹水道構造物である長柄浄水場（Ⅰ）の着水井・沈澱池２系・ろ過池２系・排水池及び排泥池を耐震化することにより、緊急時の給水拠点を確保する。		
29	九十九里地域水道企業団	九十九里地域水道企業団の基幹水道構造物である東金浄水場の１系沈澱池及びⅠ系ろ過池を耐震化することにより、緊急時の給水拠点を確保する。		
30	四街道市	重要給水施設への配水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
31	四街道市	取水場所から浄水場への導水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
32	四街道市	四街道市の基幹水道構造物である配水池を耐震化することにより、緊急時の給水拠点を確保する		
33	印旛郡市広域市町村圏事務組合	印東加圧ポンプ場の送水ポンプ設備の整備を行い、構成団体の井戸から表流水への転換に伴う組合からの受水量増加に対応する。		
34	我孫子市	どんな時も給水が続けられる強くたくましい水道を目指し計画的に水道管を更新する。		
35	北千葉広域水道企業団	送水管路の経年化率及び耐震化率の数値向上のため、既設管とは別ルートで第二送水管を布設し、複線化することで、災害や管路事故等におけるバックアップ機能強化を図る。		
36	千葉市	重要給水施設への配水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
37	市原市	市原市水道事業給水区域内における管路の耐震化		
38	市原市	給水車の購入に伴う防災対策		
39	習志野市	重要給水施設への配水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
40	多古町	重要給水施設への配水管を耐震化することにより、安全で良質な水の安定供給を図る。		
41	夷隅郡市広域市町村圏事務組合	令和７年度からの水道事業の統合に伴い、各種システムの統合や遠方監視装置の設置による水道施設の運転監視の集約を実現するとともに、既存施設の統廃合を図る。		
計画の成果目標（定量的指標）				
1	かずさ水道広域連合企業団	圏域における基幹管路の耐震化率の向上（R4年度当初35.1％ → R8年度末37.3％）		
2	かずさ水道広域連合企業団	圏域における病院、避難所等の重要給水施設への給水確実性の向上（重要給水施設に接続する管路の耐震適合率 R4年度当初9.8％ → R8年度末28.3％）		
3	かずさ水道広域連合企業団	君津地域における水道事業統合広域化のメリットを発揮し、施設統廃合を実施した場合の費用削減効果（R1年度統合 → R4年度当初67.4％ → R8年度末86.8％）		
4	かずさ水道広域連合企業団	君津地域における水道事業統合広域化のメリットを発揮し、施設統廃合を実施した場合の費用削減効果（R1年度統合 → R4年度当初67.4％ → R8年度末86.8％）		
5	かずさ水道広域連合企業団	かずさ水道広域連合企業団（旧君津市域）における病院、避難所等の重要給水施設への給水確実性の向上（重要施設に接続する管路の耐震適合率 R4年度当初19.8％ → R8年度末33.7％）		
6	かずさ水道広域連合企業団	かずさ水道広域連合企業団（旧富津市域）における水道未普及地域内の給水普及率の向上（R4年度当初96.4％ → R4年度末96.7％）		
7	成田市	並木町配水場の着水井の耐震化率の向上（R4年度末：0％ → R8年度末：100％）		
8	成田市	基幹管路の耐震化率の向上（令和4年度末：84.8％ ⇒ 令和8年度末：85.3％）		
9	佐倉市	重要給水施設への給水の確実性の向上（重要給水施設に接続する管路の耐震適合率 R4年度当初：60.4％ → R8年度末：87.3％）		
10	白井市	給水区域内の適正水圧の確保（令和４年度当初：0.15MPa→令和７年度末：0.20MPa）		
11	香取市	小見川～山田間基幹管路（送水管）の耐震化率の向上（R４年度当初：69.8％ → R８年度末 91.7％）		
12	香取市	小見川・山田・栗源地区水道施設の統廃合整備数（R４当初 0％ → R８年度末 100％）		
13	東庄町	東庄町内における病院等重要給水施設への給水の確実性の向上（重要給水施設に接続する管路の耐震適合率の向上）（R4年度：0％ → R8年度：0％）		
14	八匝水道企業団	重要給水施設への給水の確実性向上（重要給水施設に接続する管路の耐震適合率の向上）（令和４年度当初：0.0％ → 令和８年度末：4.4％）		
15	山武郡市広域水道企業団	重要給水施設への給水の確実性向上（配水場から重要給水施設まで連結する管路の耐震適合率の向上）（令和4年度当初：6.0％ → 令和8年度末：24.5％）		
16	山武郡市広域水道企業団	基幹管路の耐震化率の向上（令和4年度当初：55.8％ → 令和8年度末：70.1％）		
17	長生郡市広域市町村圏組合	重要給水施設への給水の確実性の向上（重要給水施設に接続する管路の耐震適合率 R4年度当初：0.0％ → R8年度末：0.0％）		
18	長生郡市広域市町村圏組合	長南浄水場の廃止（R10年度廃止）		
19	いすみ市	須賀谷配水池の耐震化率の向上（令和５年度当初：0％→令和５年度末：100％）		

20	いすみ市	山田第一配水池の耐震化率の向上（令和7年度当初：0%→令和8年度末：100%）				
21	いすみ市	山田系導水管の耐震化率の向上（令和6年度当初：0%→令和7年度末：100%）				
22	御宿町	御宿町水道事業管内における基幹管路の耐震化率の向上（R4年度当初：0% → R5年度末：9.5%）				
23	東総広域水道企業団	基幹管路の耐震適合率の向上（R6年度当初：59.7% → R8年度末：69.0%）				
24	鋸南町	基幹管路における耐震化率の向上(令和4年度当初2.5%→令和4年度末8.8%)				
25	鋸南町	重要給水施設に接続する耐震適合率の向上(令和4年度当初22.0%→令和8年度末29.0%)				
26	旭市	旭市内における重要給水施設管路の耐震適合率の向上（令和4年度当初：0.3% → 令和8年度末：2.9%）				
27	旭市	旭配水場におけるポンプ井の耐震適合率の向上（令和4年度末：0% → 令和8年度末：0%）				
28	九十九里地域水道企業団	長柄浄水場（Ⅰ）基幹水道構造物の耐震化率の向上（令和5年度当初：0% → 令和8年度末：54.5%）				
29	九十九里地域水道企業団	東金浄水場基幹水道構造物の耐震化率の向上（令和5年度当初：50.0% → 令和8年度末：50.0%）				
30	四街道市	四街道市内における病院等重要施設への給水の確実性の向上（重要施設に接続する管路の耐震適合率 R5年当初：53.9% → R8年度：60.8%）				
31	四街道市	四街道市内における取水場所から浄水場への導水の確実性の向上（浄水施設に接続する管路の耐震適合率 R5年当初：33.3% → R8年度：38.2%）				
32	四街道市	四街道市の配水池の耐震化率の向上（令和6年度当初：87.60% → 令和8年度末：87.60%）				
33	印旛郡市広域市町村圏事務組合	印東加圧ポンプ場の施設能力の向上（令和4年度当初：0% → 令和8年度末：80.0%）				
34	我孫子市	我孫子市内における管路の耐震適合率の向上（導水管）（R06年度末：31.5% → R08年度末：35.2%）				
35	北千葉広域水道企業団	北千葉広域水道企業団における送水管路複線化率の向上（R5年度末：8.97% → R8年度末：10.60%）				
36	千葉市	千葉市耐震化事業（R7,R8）内内における病院等重要施設への給水の確実性の向上（重要施設に接続する管路の耐震適合率 R7年度：37% → R8年度：47%）				
37	市原市	管路の耐震適合率の向上（R7年度当初：44.3% → R8年度末：47.5%）				
38	市原市	給水車の配備数（R6年度末：2台 → R7年度末：3台）				
39	習志野市	給水区域内における重要施設管路の耐震適合率の向上（R7年度末：52.33%→R8年度末：54.35%）				
40	多古町	多古町の重要給水施設配水管路の耐震適合率の向上(令和7年度末：27.48% → 令和8年度末：33.36%)				
41	夷隅郡市広域市町村圏事務組合	企業会計，設計積算，料金，管路システムの統合（システム数 R6年度末：16 → R8年度末：7）				
定量的指標の定義及び算定式			定量的指標の現況値及び目標値			備考
			当初現況値	中間目標値	最終目標値	
1	かずさ水道広域連合企業団	基幹管路の耐震化率（%）：耐震性のある基幹管路延長／基幹管路総延長	(R4年度当初) 35.1%	(R6年度末) 36.2%	(R8年度末) 37.3%	
2	かずさ水道広域連合企業団	災害時の強靱性（%）：耐震適合性のある管路による給水を受ける重要給水施設数／総重要給水施設数	(R4年度当初) 9.8%	(R6年度末) 17.9%	(R8年度末) 28.3%	
3	かずさ水道広域連合企業団	費用削減効果（%）：費用削減÷（統廃合せずに更新する費用－統廃合事業に係る費用（年次積上））	(R4年度当初) 67.4%	(R6年度末) 76.8%	(R8年度末) 86.8%	※広域化事業に係る費用削減効果は、R10年度末目標値を100%としている。
4	かずさ水道広域連合企業団	費用削減効果（%）：費用削減÷（統廃合せずに更新する費用－統廃合事業に係る費用（年次積上））	(R4年度当初) 67.4%	(R6年度末) 76.8%	(R8年度末) 86.8%	※広域化事業に係る費用削減効果は、R10年度末目標値を100%としている。
5	かずさ水道広域連合企業団	災害時の強靱性（%）：耐震適合性のある管路による給水を受ける重要給水施設数／総重要給水施設数（旧君津市継続）	(R4年度当初) 19.8%	(R6年度末) 25.7%	(R8年度末) 33.7%	
6	かずさ水道広域連合企業団	給水普及率（%）：現在給水人口／現在給水区域内人口（旧富津市継続）	(R4年度当初) 96.4%		(R5年度末) 96.7%	※水道普及地域解消事業は、R5で事業完了となる。
7	成田市	並木町配水場の着水井の耐震化率（%）：耐震化済の着水井容量/着水井総容量	(R4年度当初) 0.0%	(R6年度末) 100.0%	(R8年度末) 100.0%	
8	成田市	基幹管路の耐震化率（%）：耐震化済みの基幹管路延長／基幹管路総延長	(R7年度当初) 85.0%		(R8年度末) 85.3%	基幹管路：導水管、送水管、配水本管
9	佐倉市	耐震適合率（%）：重要給水施設に接続する耐震適合性のある管路延長／重要給水施設に接続する管路総延長	(R4年度当初) 60.4%	(R6年度末) 79.7%	(R8年度末) 87.3%	
10	白井市	末端水圧（MPa）：末端水圧測定箇所の水圧測定値	(R4年度当初) 0.15MPa		(R7年度末) 0.20MPa	
11	香取市	小見川～山田間基幹管路（送水管）の耐震化率（%）：耐震性のある送水管延長/更新対象送水管管路延長	(R4年度当初) 69.8%		(R8年度末) 91.7%	事業期間はR11年度からR110年度までであり、R8年度末で91.7%
12	香取市	水道施設統廃合整備率（%）：統廃合整備済施設数/統廃合整備対象施設数 ※補助対象外施設を除く	(R4年度当初) 1.7%	(R6年度末) 100.0%	(R8年度末) 100.0%	事業期間はR3からR11までであり、R11末で6施設の廃止となる。（新設：2施設 更新：1施設 改造：0施設 廃止：6施設）
13	東庄町	災害時の強靱性（%）：耐震適合性のある管路による給水を受ける重要給水施設数／総重要給水施設数	(R4年度当初) 0.0%	(R6年度末) 0.0%	(R8年度末) 0.0%	R10の事業完了により100%
14	八匠水道企業団	災害時の強靱性（%）：耐震適合性のある管路による給水を受ける重要給水施設数/総重要給水施設数	(R4年度当初) 0.0%	(R6年度末) 4.4%	(R8年度末) 4.4%	
15	山武郡市広域水道企業団	災害時の強靱性（%）：耐震適合性のある管路による給水を受ける重要給水施設数／総重要給水施設数	(R4年度当初) 6.0%	(R6年度末) 18.5%	(R8年度末) 24.5%	
16	山武郡市広域水道企業団	基幹管路の耐震化率（%）：耐震性のある基幹管路延長／基幹管路総延長	(R4年度当初) 55.8%	(R6年度末) 66.9%	(R8年度末) 70.1%	
17	長生郡市広域市町村圏組合	災害時の強靱性（%）＝耐震適合性のある管路による給水を受ける重要給水施設数／総重要給水施設数	(R4年度当初) 0.0%	(R6年度末) 0.0%	(R8年度末) 0.0%	総重要給水施設数：90箇所 ※計画期間中に配水池からの一連の管路が耐震化される重要給水施設は無いため、R8年度末時点では定量的指標の目標値は0%となる。
18	長生郡市広域市町村圏組合	施設の廃止率（%）＝長南浄水場の廃止取水井数／長南浄水場の総取水井数	(R4年度当初) 0.0%	(R6年度末) 0.0%	(R8年度末) 0.0%	長南浄水場の総取水井数：5井
19	いすみ市	須賀谷配水池耐震化率（%）：耐震化済配水池容量／配水池総容量	(R5年度当初) 0.0%		(R5年度末) 100.0%	
20	いすみ市	山田第一配水池耐震化率（%）：耐震化済配水池容量／配水池総容量	(R4年度当初) 0.0%	(R6年度末) 0.0%	(R8年度末) 100.0%	
21	いすみ市	山田系導水管耐震適合率（%）：耐震適合性のある管路／管路総延長	(R4年度当初) 0.0%	(R6年度末) 50.0%	(R8年度末) 100.0%	
22	御宿町	基幹管路耐震化率（%）：耐震性のある基幹管路延長／基幹管路総延長	(R4年度当初) 0.0%	(R4年度末) 0.0%	(R5年度末) 9.5%	
23	東総広域水道企業団	基幹管路の耐震適合率（%）：耐震適合性のある基幹管路／基幹管路総延長	(R6年度当初) 59.7%		(R8年度末) 69.0%	R16年度末：100%
24	鋸南町	基幹管路の耐震適合率（%）：耐震適合性のある基幹管路延長／基幹管路の総延長	(R4年度当初) 2.5%		(R4年度末) 8.8%	
25	鋸南町	重要給水施設配水管の耐震適合率（%）：耐震適合性のある重要給水施設配水管路延長／重要給水施設配水管路総延長	(R4年度当初) 22.0%	(R6年度末) 24.2%	(R8年度末) 29.0%	
26	旭市	旭市内の重要給水施設管路の耐震化率（%）：耐震適合性のある管路／管路総延長	(R4年度当初) 0.3%	(R6年度末) 1.1%	(R8年度末) 2.9%	
27	旭市	旭配水場のポンプ井の耐震化率（%）：耐震化済のポンプ井数/ポンプ井数	(R4年度当初) 0.0%	(R6年度末) 0.0%	(R8年度末) 0.0%	R9年度末で耐震化工事を完了し100%になる予定。
28	九十九里地域水道企業団	長柄浄水場（Ⅰ）基幹水道構造物の耐震化率(%)：長柄浄水場（Ⅰ）耐震化済施設能力/長柄浄水場（Ⅰ）施設能力	(R5年度当初) 0.0%	(R6年度末) 0.0%	(R8年度末) 54.5%	
29	九十九里地域水道企業団	東金浄水場基幹水道構造物の耐震化率(%)：東金浄水場耐震化済施設能力/東金浄水場施設能力	(R5年度当初) 50.0%		(R8年度末) 50.0%	R11年度末：100%
30	四街道市	重要給水施設配水管の耐震適合率（%）：重要施設に接続する耐震適合性のある管路/管路総延長	(R5年度当初) 53.9%	(R6年度末) 53.9%	(R8年度末) 60.8%	
31	四街道市	耐震適合率（%）：取水場所から浄水場への耐震適合性のある管路/管路総延長	(R7年度当初) 35.7%		(R8年度末) 38.2%	
32	四街道市		(R7年度当初)		(R8年度末)	

防災・安全交付金チェックシート

計画の名称:千葉県生活基盤施設耐震化等事業計画

計画策定主体名:千葉県

チェック欄

Ⅰ. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
Ⅱ. 計画の効果・効率性	
①事業計画の目標と定量的指数の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果の見込みと妥当性	○
⑤当該事業を実施する水道事業者等においてPPP/PFI手法の導入が検討されているか。 (事業費 10 億円以上のもの)	—
⑥令和7年度に新規要望する事業について、令和6年4月1日までに対象事業の事業見通し (事業内容や対象施設等)が公表されているか。 (給水人口10万人以上の水道事業者等が実施する事業費10億円以上のもの)	—
⑦令和7年度に新規要望する事業について、令和6年4月1日までに民間企業からの PPP/PFI 導入に関する提案窓口が設置されているか。 (給水人口10万人以上の水道事業者等が実施する事業費10億円以上のもの)	—
Ⅲ. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等)	○
②地元の機運(当該事業に係る要望等)	○